

鉄道友の会

西鉄研究会 ニュース

No.33

2019年3月22日号

【観光列車出発進行】



“地域を味わう旅列車” 西鉄初の本格的観光列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」は23日、営業運転を始めます。

今年の撮影は沿線の四季の風景の中を走る観光列車をとらえましょう。

23日の天候は晴れの予報です。皆さんの思い思いの地で運行を祝してカメラにとらえて下さい。



さて、同観光列車の撮影会は3日、西鉄筑紫工場で開催しました。この撮影会は西鉄研究会が主催し、鉄道友の会本部共催として研究会発足以来、初めて、参加者を全国募集して開催できたことは大変喜ばしいことだった。

【大牟田に行こう】



かつて大牟田市内線を走っていた路面電車の「204号」が8日、大牟田駅西口広場にお目見えした。

西鉄ニュースリリースによると、「204号」は1943年の誕生。1952年まで大牟田市内線を担い、その後、福島線、福岡市内と転籍し1975年で廃車になる。その後は山口県内で保存されていたが、老朽化で解体される運命のところを大牟田の市民団体「204号の会」が引き取った。大牟田市内の大力茶屋の敷地で保存公開していたが、このほど、同「204号の会」が西鉄に寄贈されたという。

西鉄では福岡市内線当時の塗色などに整備し、大牟田駅西口広場に設置した。同広場のトイレやベンチ、花壇なども整備予定で、「204号」は駅前のにぎわい創出に活躍するという。

【例会案内】

例会は24日（日）午後2時から4時まで、西鉄雑餉隈駅近の「さざんびあ博多」で開きます。会場は2階の和室になっています。

議題は観光列車撮影会の反省。今後の日程やイベントなどについて。

写真では23、24の両日に撮影された観光列車の写真データを持参してください。パソコンに取り込んで研究会のHPの充実を目指します。

観光列車の撮影は車両が綺麗なうちに進めてほしい。桜の開花も近々です、桜と絡めでも撮りましょう。

それでは例会でお会いしましょう。